

環境保全型農業直接支払交付金説明会及び情報交換会

(第2回長野県有機農業推進プラットフォーム情報交換会) 開催要領

1 趣旨

本年度の環境保全型農業直接支払交付金（以下「交付金」）の適切な執行と、制度改正に伴う令和2年度事業の概要について市町村担当者等を対象に説明会を開催するとともに、生産者・消費者をはじめ有機農業に関心のある方々による情報交換や意見交換を通して、交付金メニューの全国共通取組である「有機農業」についての理解醸成と関係者の連携強化を図るため、情報交換会を開催します。

2 日時および場所

令和2年1月28日（火）

長野市勤労者女性会館しなのき（〒380-0814 長野県長野市大字鶴賀西鶴賀町1481-1）

3 内容

第1部 環境保全型農業直接支払交付金説明会

10:30~12:00

対象者：市町村担当者、地域振興局及び農業改良普及センター担当者

- (1) 令和元年度環境保全型農業直接支払交付金等の執行について
- (2) 令和2年度環境保全型農業直接支払交付金等の概要について

第2部 情報交換会（第2回長野県有機農業推進プラットフォーム情報交換会）

13:00~16:00

対象者：第1部出席者及び有機農業に関心のある者（生産者、消費者、流通業者、各種団体、行政関係者等）（プラットフォーム会員に限らない）

(1) 講演

「有機農業をとりまく状況と参加型認証制度（PGS）について」
IFOAM Organics Asia 副理事長 三好智子氏

オーガニックテキスタイル世界基準（GOTS）地域代表。アジア有機農業推進自治体ネットワークアンバサダー。環境省中央環境審議会臨時委員。有機農産物認証機関、有機農業推進NGO、ソーシャルデザインカンパニーを経て、2013年フリーランスとして独立。真に持続可能な社会を目指してグローバルにローカルに衣食住すべてにおけるオーガニックの普及をサポートしている。ユースや女性のサポート、自治体へのサポートを行うほか、オーガニック・SDGs・サステイナビリティに関する各種セミナーで講師を務める。

(2) 情報提供

「令和2年度環境保全型農業直接支払交付金について」
農林水産省 関東農政局

(3) 意見交換

テーマ：「参加型認証制度の活用を活かして有機農業を拡大するには」
事前申込時の質問や会場からの質問を受けて、三好智子氏から世界及び国内先進地における具体的な制度の活用事例を交えて対応についてお答えいただきます。

4 申し込み方法

別添申込書を農業技術課へ提出してください。

また、参加型認証制度等についての質問や意見を合わせて募集します。

- ・郵送 〒380-8570 農政部農業技術課環境農業係あて
- ・FAX 026-235-8392
- ・メール nogi@pref.nagano.lg.jp

申込締切：令和2年1月21日（火）（必着）

5 その他

会場には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用いただくか近隣の有料駐車場をご利用いただくようお願いいたします。